

目 次

まえがき	1
緒 論	3
量および単位	4
吸収線量，照射線量および線量当量	4
修正係数	6
線量当量の決定	7
粒子フルエンスからの線量当量の算出	9
企画と作業についての勧告	9
一般的勧告	9
特定の型の装置に関する勧告	15
X線装置および粒子加速器	15
密封放射線源をもったビーム治療装置	16
ビームコリメーションなしで用いる密封線源	16
放射線の医学利用	20
一般的勧告	20
診断用施設	21
診断用X線施設	21
透視法	23
X線撮影法	26
間接撮影法	28
歯科撮影法	28

(ii)	放射線物質の診断利用	29	工業用ラジオグラフィ	49
	治療用施設	29	囲われた施設	50
	ビーム治療	29	開放施設	50
	一般X線治療	30	X線	51
	表在X線治療	31	γ 線	51
	“メガボルト” X線および粒子線治療	32	長期貯蔵	52
	密封線源によるビーム治療	33	一時的貯蔵	52
	コリメートされていない密封線源による治療	34	取り扱いおよび使用	53
	非密封線源による治療	35	工業用透視法	53
	患者の防護	35	工業用計器および類似装置	54
	緒論	35	X線分析装置	55
	操作手順に関する勧告	39	放射線の研究的利用	57
	概要	39	教育における放射線の利用	60
	X線診断	40	雑線源およびその利用	61
	透視法	41	望まれない副産物としての放射線	62
	撮影法	42	サーベイおよびモニタリング	63
	歯科撮影法	43	一般的要求	63
	放射線治療	44	モニタリング	64
	医学的研究	44	作業者のモニタリング	64
	放射線の獣医学利用	44	個人モニタリング	64
	一般的要求	44	作業場のモニタリング	65
	X線診断	45	環境モニタリング	66
	X線および密封放射線源による放射線治療	48	記録の保存	66
	非密封放射性物質の使用	48	文献	67
	放射線の工業利用	49	付録：個人に対する線量限度の要約	69
	一般的要求	49		